

住宅リフォームなどの高額な工事の契約は慎重に

【事例】

インターネットで探した業者に住宅のリフォーム工事を依頼した。契約時点で代金全額を先払いするよう求められ、業者を信用して支払った。その後、「作業員や材料の手配ができない」と言われ、なかなか工事を進めてもらえない。このまま工事が進まず、連絡も取れなくなるのではないかと心配になった。

【アドバイス】

住宅リフォームなどの高額になりやすい工事を

依頼するときは、次のことに注意しましょう。

▷業者選びは、インターネットだけではなく、地域の業者も候補にしましょう▷見積もりは、複数の会社から入手し、金額だけではなく、工事内容や工事期間、代金の支払い方法なども併せて比較しましょう▷高額な代金の支払いは、先払いせず、工事の進捗に合わせて分割で支払いましょう

【問】柳川・みやま消費生活センター（市役所大和庁舎1階商工・ブランド振興課内、午前9時～午後4時30分、☎76・1004）

「ウイルスに感染しました」はウソ 偽の警告画面にご用心

【事例】 自宅のパソコンでインターネット検索をしていると、「ウイルスに感染した」という表示が出た。驚いて画面に表示されたソフトウェア会社のサポート窓口で電話したら、片言の日本語で話す男性が出た。対処法を教えると言われ相手の指示に従っていると、パソコンが遠隔操作された。

【アドバイス】 パソコンで偽の警告画面を表示させる「サポート詐欺」です。被害を防ぐため、次のことに注意しましょう。

▷ピーピーなどと警告音が鳴り響く場合は、まずパソコンの音量を0にしましょう。

▷画面に表示された電話番号には絶対に電話しないでください。個人情報を知られたり、ウイルス駆除費用をコンビニで支払わせたりします。また、遠隔操作でフィッシング被害を受ける恐



れもあります。

▷偽の警告画面は、閉じましょう。閉じることができない場合は、パソコンを強制終了しましょう。再起動すると警告画面は消えます。

不安に思ったときは、柳川・みやま消費生活センターへご相談ください。

【問】同センター（市役所大和庁舎1階商工・ブランド振興課内、午前9時～午後4時30分、☎76・1004）